

医療福祉生協連の看護師求人サイト「CO-OP ナース」に掲載されている病院やそこに勤務する看護師の仕事を紹介します。

全国の看護師を応援！

## CO-OP ナース



思いに寄り添い、生き抜くことを支える看護実践を  
事例集「看護と介護 15の物語」を発刊して  
青森保健生活協同組合 看護部長 野村美恵子

当生協は組合員数4万5000人、あおもり協立病院(223床)、生協さくら病院(精神科140床)、3診療所、2訪問看護ステーションをはじめ、多くの介護事業所を青森市内で運営しています。7000人を超える在宅患者さんもいて、地域になくてはならない医療福祉生協です。

私たち看護部は、患者さんの思いに寄り添い、そのひとらしく生きることを支えるため、患者さんとのエピソードを大切にしています。そんなエピソードの事例集「看護と介護15の物語」をこのたび発刊しました。

肝臓がんで、あおもり協立病院に入退院をくりかえしていた一人暮らしのAさん。いよいよ最期のときを迎え、「あとはアパートに帰って熱かんを飲みたい。それだけだ」と。その思いに寄り添うため、主治医の許可を得て、看護師は毎晩お酒とおつまみを準備し、病室の窓から夜景を見ながら、晩酌に寄り添いました。「ゆっくり外をながめて飲んでいたら死ぬのがこわくなく

なった」と話したAさんは、それから7日目の朝、やすらかに息を引き取りました。

2月の雪の降りしきる日、Bさん母子は古いアパートで、たった1枚の毛布にくるまっていました。ご近所への迷惑行為もあり、苦情が出されて孤立した状態でした。地域包括支援センターの方と共に、生協さくら病院の医師と職員が訪問したところ、トイレがつまり、室内の衛生状態は悪く、2人とも食事をとっていない状態で痩せ細っていました。命の危険がせまった状態のBさん母子でしたが、入院治療をおこなうことで、30代の娘さんは「助けてもらってよかった」と語り、外出できるまでに回復しました。70代のお母さんも食事がとれるまで回復しました。迅速な行動で2人の命を救うことができた事例でした。

多忙な看護や介護の現場ですが、これからも人権のアンテナを高く張り、事例から学ぶ姿勢を忘れずに看護実践につとめてまいります。



野村美恵子さん

医療福祉生協連の看護師求人サイト

## CO-OP ナース

<http://nurse-coop.jp/>



北は北海道から南は沖縄まで42都道府県にある、110の医療福祉生協。75の病院、337の診療所、187の訪問看護ステーション、28の老人保健施設を展開し、約1万2000人の看護職員が勤めています(2016年3月末現在)。全国ネットワークを生かした豊富な求人サイトを、完全無料で利用できます。

このサイトに載っていない事業所でも、気軽にお問い合わせください。